

秋田明德館高等学校	募集 定員	普通科 I 部 (70名) II 部 (35名) III 部 (30名)																		
求 め る 生 徒 像																				
本校は、次のような資質・能力をもった生徒の育成を目指している。 1 主体的に学習や部活動等に取り組み、責任をもって行動できる生徒。 2 社会の一員として心身共に健康で心豊かに生きることのできる生徒。 3 広い視野と開かれた心で、社会の変化に対応できる生徒。 育成にあたり本校では、単位制の特徴を活かし、生徒一人ひとりの学びに沿う学習システムを提供している。積極的に本校の学びのスタイルを活用し、自己の資質・能力を伸ばそうとする強い意欲をもつ生徒を求める。																				
募集人員・出願の条件・配点・面接の形態等・選抜方法・その他																				
特色選抜	募集人員 I 部 10名 II 部 5名 III 部 4名																			
出願の条件 本校の学びのスタイルを理解し、明確な志望動機と学業を全うする強い意思をもった、次のいずれかに該当する生徒。なお、志願理由書の 1 行目にどの条件で出願するか、出願の条件の番号を 1 つだけ明記すること。 1 成績が優良で、入学後も得意な教科・科目や特技を伸ばし、進路実現を図ろうとする生徒。 2 欠席日数が少なく、入学後も学業と働くこととの両立を果たそうとする生徒。 3 部活動や生徒会活動の中心として活動し、入学後も生徒会活動等に積極的に取り組もうとする生徒。 配点 (合計 750 点) <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>条件 1・条件 2</th> <th>条件 3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 学力検査 ※</td> <td>250 点</td> <td>250 点</td> </tr> <tr> <td>2 調査書</td> <td>250 点</td> <td>195 点</td> </tr> <tr> <td>3 面接</td> <td>250 点</td> <td>250 点</td> </tr> <tr> <td>4 活動報告書</td> <td>—</td> <td>55 点</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>750 点</td> <td>750 点</td> </tr> </tbody> </table> ※ 5 教科の検査得点の合計 500 点満点を 250 点満点に換算。 面接の形態等 集団面接及び個人面接を実施する。 選抜方法 高等学校長が、学力検査の成績、調査書、志願理由書、面接等の評価に関する資料及びその他必要な書類等に基づき、総合的に判断して選抜する。 その他 (活動報告書に対する指示等) 条件 3 で出願する受検生のうち、生徒会活動の活動歴を記載する場合は、活動報告書「2 特色選抜の出願に係る主な活動歴」の「その他」の欄に記載すること。				条件 1・条件 2	条件 3	1 学力検査 ※	250 点	250 点	2 調査書	250 点	195 点	3 面接	250 点	250 点	4 活動報告書	—	55 点	合計	750 点	750 点
	条件 1・条件 2	条件 3																		
1 学力検査 ※	250 点	250 点																		
2 調査書	250 点	195 点																		
3 面接	250 点	250 点																		
4 活動報告書	—	55 点																		
合計	750 点	750 点																		
一般選抜	募集人員 I 部 60名 II 部 30名 III 部 26名																			
配点 <table border="1" style="width: 100%;"> <tbody> <tr> <td>1 学力検査</td> <td>500 点</td> <td>(国語、数学、英語、理科、社会 各 100 点)</td> </tr> <tr> <td>2 調査書</td> <td>195 点</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3 面接</td> <td colspan="2">A～C の段階別評価とする。</td> </tr> </tbody> </table> 面接の形態等 集団面接を実施する。特色選抜と併願している場合は、特色選抜の集団面接をもって一般選抜の面接に代える。 選抜方法 高等学校長が、次の 1 と 2 に基づき、総合的に判断して選抜する。 1 学力検査の検査得点の合計と調査書点を基に作成した相関表。 2 調査書の記載内容及び面接の評価に関する資料。			1 学力検査	500 点	(国語、数学、英語、理科、社会 各 100 点)	2 調査書	195 点		3 面接	A～C の段階別評価とする。										
1 学力検査	500 点	(国語、数学、英語、理科、社会 各 100 点)																		
2 調査書	195 点																			
3 面接	A～C の段階別評価とする。																			